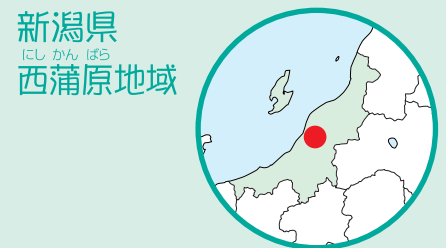


事例紹介

水との戦いを克服し、日本有数の米どころへと発展を遂げる



新潟県
にし かんばら
西蒲原地域

◆地域の排水ができず、農作物被害に苦しめられてきました
西蒲原地域は、「新しくできた潟の西方にある蒲や葦が生い茂る原」から名づけられ、超湿地帯のために地域の排水ができず、農産物被害が頻発。かつては「三年一作」といわれていました。



湛水田での稲刈り(写真提供:西蒲原土地改良区)

◆排水施設を整備し、水との戦いを克服しました

【国営西蒲原農業水利事業の概要】
工期：昭和55年～平成15年
受益面積：20,190ha
主要工事：排水機場8ヶ所、排水路67km

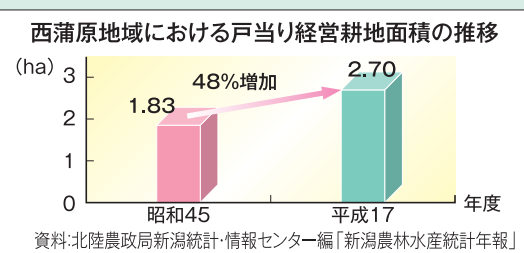


新川排水機場



新々樋曾山隧道

◆経営規模も拡大し日本有数の穀倉地帯が形成されました

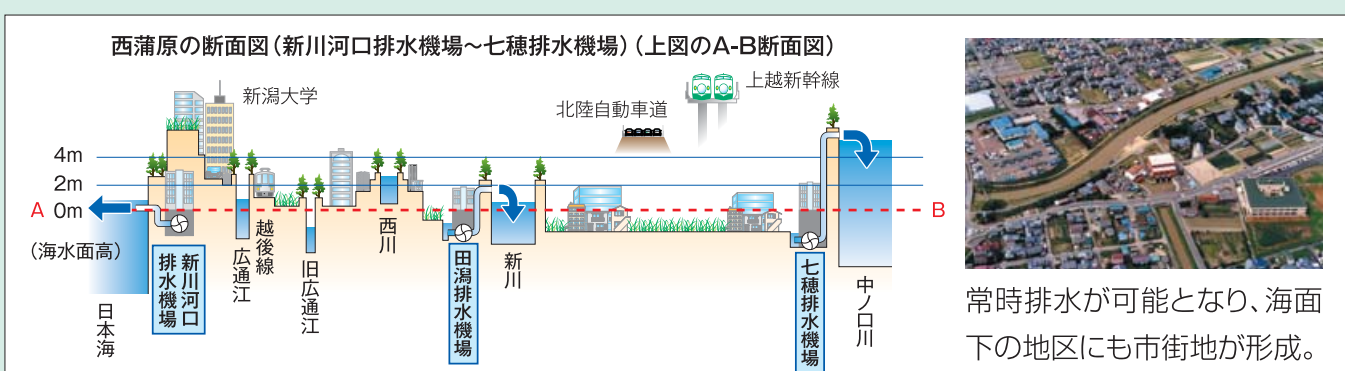


資料:北陸農政局新潟統計・情報センター編「新潟農林水産統計年報」



整備されたほ場

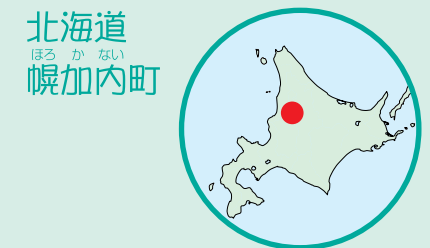
◆排水施設の整備でかつて海面下の地区にも市街地が形成されました



常時排水が可能となり、海面下の地区にも市街地が形成。

事例紹介

農地を拡大・整備し、日本一のそば産地へ成長



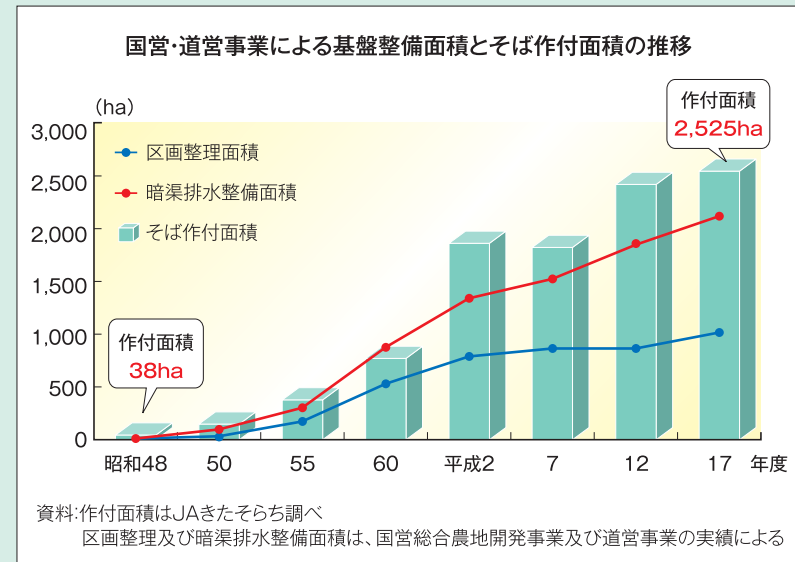
北海道
ほろ かない
幌加内町

◆区画整理と暗渠整備などに力を注ぎました

国営・道営事業による区画整理や農地に埋設された排水設備(暗渠)を整備し、そば生産の基盤づくりを進めました。



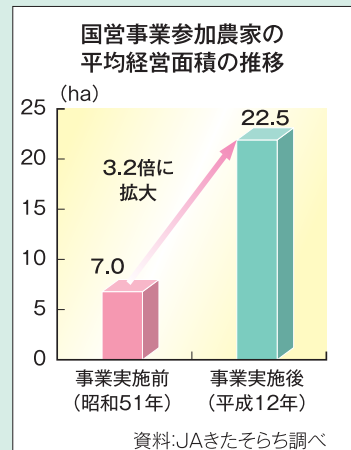
幌加内そば畑(写真提供:幌加内町そば活性化協議会)



資料:作付面積はJAきたそら調べ
区画整理及び暗渠排水整備面積は、国営総合農地開発事業及び道営事業の実績による

◆一戸当たりの経営面積が大幅に拡大しました

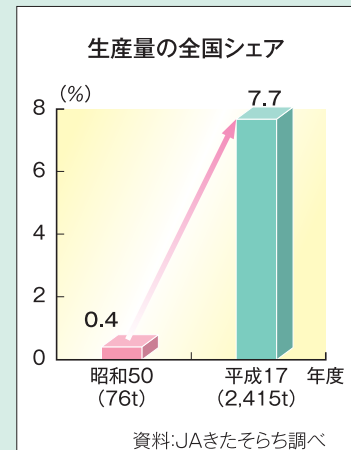
国営事業に参加した農家の平均経営面積は、実施前に比べて約3.2倍に拡大しています。



資料:JAきたそら調べ

◆そば生産量が全国一に成長

そば生産量は全国シェアの約7.7%(平成17年度)を占め、市町村別では全国一のそば生産地になりました。



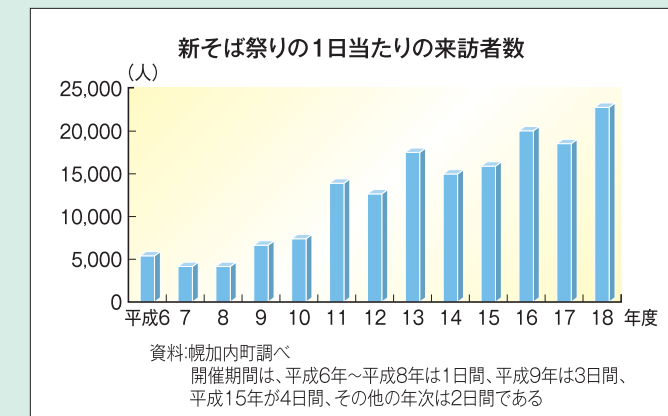
資料:JAきたそら調べ

◆「新そば祭り」に多くの来訪者、地域活性化に大きく貢献しています

平成6年より地域興しとして「新そば祭り」を開催しています。祭りの訪問者も年々増加し、近年では、町人口を超える人が訪れるようになりました。



幌加内町新そば祭りの様子



資料:幌加内町調べ
開催期間は、平成6年～平成8年は1日間、平成9年は3日間、平成15年が4日間、その他の年次は2日間である